

# 火災損害申告書

富田林市消防長 様

届出日を記入  
してください。

平成 年 月 日

申告者 住所 富田林市常磐町1番1号

職業 会社員

氏名 富田 太郎 印

昭和25年4月1日生（60歳）

電話 0721-25-1000

書類提出時、消防署で記入  
して頂きますので空欄で  
お願いします。

申告者が現在住んでいる  
住所を記入してくださ

平成〇〇年〇月〇〇日の火災によって次のようになり災しましたので申告します。

り 災 場 所							
り 災 世 帯	○世帯	男	○名	女	○名	計	○名
損 害 保 険 加 入 状 況	保険会社名	契約年月	動 産 (万円)	不動産 (万円)			
	〇〇火災保険	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇			
り 災 世 帯 員							
氏 名	続柄	年令	氏 名	続柄	年令		
富田 林子	妻	〇〇					
富田 一郎	長男	〇〇					
富田 次郎	次男	〇〇					
富田 三郎	三男	〇					
り 災 建 物 の 損 害 額							

建築物のみの価格  
を記入してくださ  
い。(土地の価格を  
含まない。)

不動産登記に記載  
されている内容を  
記入してください。

住宅・店舗・共同  
住宅・工場等を記  
入してください。

〇〇〇造	〇〇葺	〇〇塗 (張)	地上	〇階	地下	〇階建	用途	〇〇〇
建築面積	〇〇〇㎡	延面積	〇〇〇㎡	建築年月	昭和〇〇年〇〇月			
建築 (購入) 価格	〇〇〇〇〇〇〇〇〇円		増改築年月・面積・費用		増改築部分がある場合 に記入してください。			
造	葺	塗 (張)	地上	階	地下	階建	用途	
建築面積	㎡	延面積	㎡	建築年月	年	月		
建築 (購入) 価格	円		増改築年月・面積・費用					

## 注意事項

- この申告書は、消防法第34条によって提出を求めるもので、理由なく提出せず、又は虚偽の申告をした場合は、消防法第44条によって処罰されることがあります。
- この申告書は、特別な場合を除いて、受け取ってから7日以内に提出してください。

<b>構 築 物 の 損 害 額</b>					塀・看板・電柱等が災した場合に記入してください。
物件名	経過年数	構造・数量・面積等	金額	※査定額	
郵便ポスト	10	鉄製・1つ	00000		
<b>車 両 の 損 害 額</b>					電車・自動車・バイク・原動付自転車が災した場合に記入してください。
所有者	車名・型式	購入年月	購入価格	※査定額	
富田 太郎	00000	平成〇年〇月	00000		
<b>林 野 の 損 害 額</b>					森林・原野・牧野が災した場合に記入してください。
り 災 場 所		焼損面積	損害額	※査定額	
富田林市〇〇町〇〇〇番		1アール	0000		
<b>そ の 他 の 損 害 額</b>					空地・田畑・道路・河川敷等が災した場合に記入してください。
物件名	数量・面積等		金額	※査定額	
河川敷	1ヘクタール		0000		
<b>り 災 物 品 の 損 害 状 況</b>					り災建物内の収容物が災した場合に記入してください。
品 名	数量	使用年数	購入金額(円)	損害区分	※査定額
テレビ	1	5年	00000	焼・水・その他	
たんす	1	10年	0000	焼・水・その他	焼けや熱による変形又は煙で汚れた場合に記入してください。
				焼・水・その他	
				焼・水・その他	消火により濡れた場合や破損した場合に記入してください。
				焼・水・その他	持ち出し等により破損した場合や爆発により破損した場合に記入してください。
				焼・水・その他	
				焼・水・その他	

- 記入要領
- 「り災建物の損害額」の用途欄は、住宅、店舗、共同住宅、工場等り災前に使用していた用途を記入してください。
  - 「建築(購入)価格」欄は、建物のみ価格を記入してください。(土地の価格を含まない。)
  - 「構築物の損害額」の物件名欄は、塀、看板等の別を記入し、構造は具体的に記入して下さい。
  - 「損害区分」欄の「焼」は、焼けたもの、熱で変形したもの、煙で汚れたものなど。「水」は、消火により濡れたもの、破損したものなど。「その他」は持ち出し等により破損したもの及び爆発で破損したものなど。
  - ※印の欄は記入しないで下さい。